

R-Screen Protector

取扱説明書

(第 1.2 版)

目次

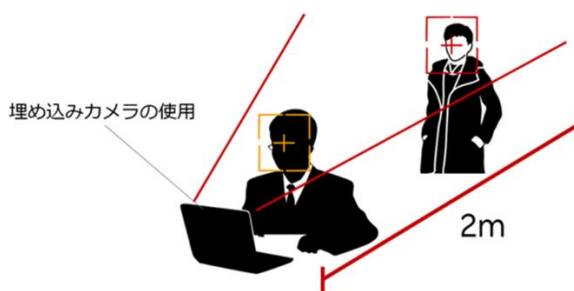
1.	はじめに.....	3
1.1	R-Screen Protector とは？	3
1.2	プライバシー対策	3
1.3	動作条件.....	3
2.	インストール手順	4
3.	設定	6
4.	機能	6
4.1	顔検知.....	6
4.2	一時停止 / 再開	7
5.	注意事項.....	8

1. はじめに

1.1 R-Screen Protector とは？

R-Screen Protector とは、PC のカメラを使い、PC 使用者の背後に部外者が映ったとき、PC の画面を差し替え見えなくする Windows アプリケーションです。

また検知した際に、インストール時に設定したメールアドレスに検知報告のメールを送信します。



1.2 プライバシー対策

R-Screen Protector は、プライバシーに配慮して下記のような特徴を持ちます。

- 画像の解析はローカル環境で実施し、外部への情報転送は行わない
- 画像やビデオの保存は行わない
 - ※ オプションで調査用の設定を行った場合には保存されます。
詳細は「2.インストール手順」の6)を参照して下さい。
- 認証情報は暗号化

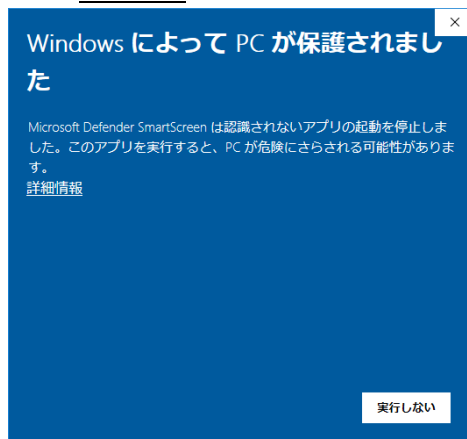
1.3 動作条件

本ソフトウェアを使用するために必要なスペックを以下に示します。

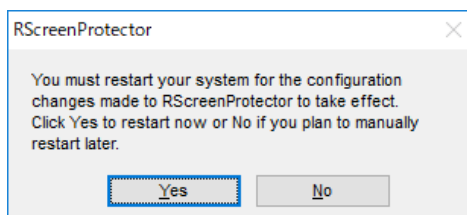
OS	Windows 10 (64bit) 以降
CPU	i3 x64 及びそれ以上
メモリ	2GB 以上
ディスク	150MB 以上
カメラ	320×240 以上の解像度
要インターネット接続	

2. インストール手順

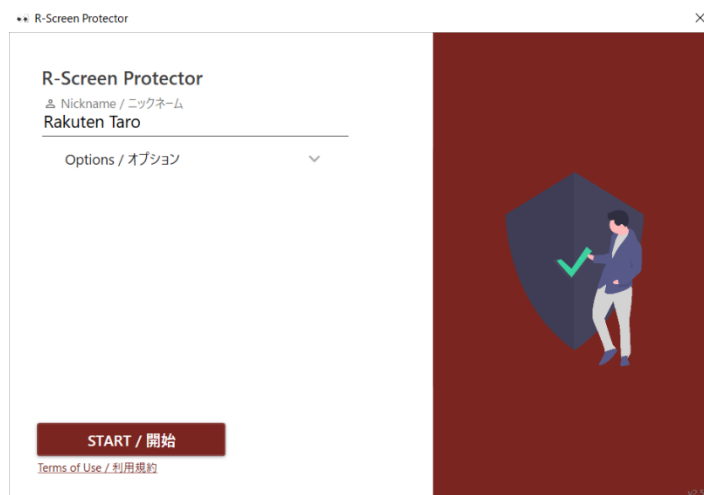
- 1) 指定のサイトから **RScreenProtector_x.x.x.msi** というファイルをダウンロードします。
- 2) ダウンロードしたファイルをダブルクリックで実行すると、インストーラーが起動します。
下記のポップアップが表示された際は、**詳細情報**をクリックして、**[実行]**ボタンを押してください。



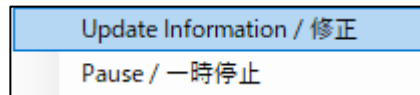
- 3) 下記のポップアップが表示されたら**[Yes]**ボタンを押して Windows の再起動を行ってください。



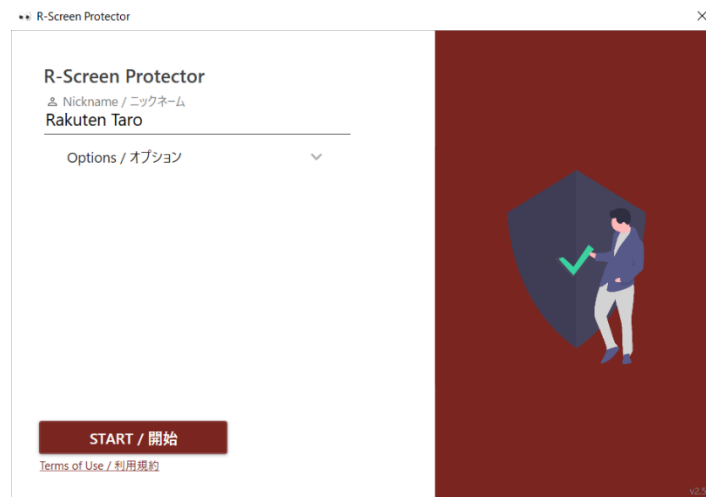
- 4) インストールに成功すると、ポップアップが表示されます。



自動でポップアップが表示されない場合には、画面右下のタスクバー上にある目玉のアイコンを右クリックして**[Update Information / 修正]**を選択します。



5) ポップアップ画面が表示されたら、**ニックネーム**を入力してください。



6) **[Option / オプション]**を押すと**オプション**設定メニューが表示されます。

カメラが複数ある場合には、検知を行うために使用するカメラデバイスの選択を行ってください。
検出感度には3つのモードがあります。

CPU 使用率優先モード： 感度を落として CPU 使用率を下げたい場合に選択します

スタンダードモード： 標準的な感度で検知を行います。

のぞき見検知精度向上モード： 検知感度を高めて小さな変化でも検知したい場合に選択します

※ **のぞき見検知精度向上モード**は光の変化や人に近い形状のものにも反応するため、誤検知が気になる場合には**スタンダードモード**もしくは**CPU 使用率優先モード**を選択してください。

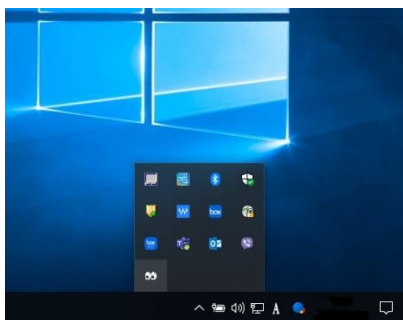
[誤検知時の調査用にカメラ画像を PC に保存]にチェックを入れると Windows の「ドキュメント」フォルダの下に「RScreenProtector」フォルダが作られ、ここに検知した瞬間の画像が保存されます。

※問題があったときの調査用の機能のため、通常チェックを入れる必要はありません。



3. 設定

デスクトップ画面右下にある R-Screen Protector のアイコン(目玉のアイコン)を右クリックすると設定メニューが表示されます。



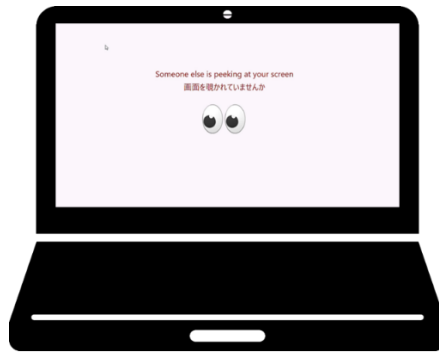
4. 機能

R-Screen Protector には下記の機能があります。

4.1 顔検知

● デスクトップ画面の切り替え

カメラに 2 人以上の人を検知すると、作業中の内容が見えないように画面が切り替わります。

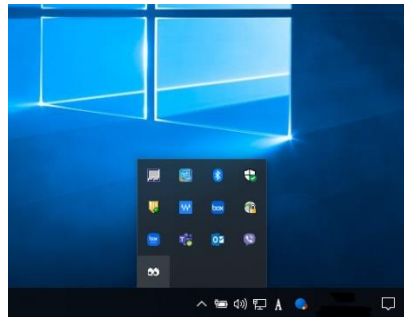


警告画像表示

● 感度/精度設定

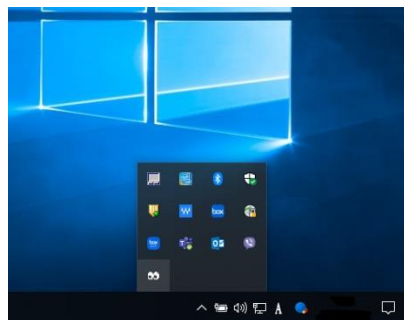
デスクトップ画面右下にある R-Screen Protector のアイコン(目玉のアイコン)を右クリックして表示されるメニューにて**修正**を選ぶと検知の感度/精度を選択できます。

※感度設定の各モードについては「**2.インストール手順**」の6)を参照してください。



4.2 一時停止 / 再開

デスクトップ画面右下にある R-Screen Protector のアイコン(目玉のアイコン)を右クリックして表示されるメニューにて**一時停止**もしくは**再開**を選ぶと監視の一時停止/再開を行うことができます。



● **Pause / 一時停止**

監視を一時停止します。

※ 解除忘れ防止の為、1 時間後に自動で監視が再開されます。

● **Resume / 再開**

一時停止状態を解除します。

5. 注意事項

- 1) PC にカメラデバイスが 1 台のみの場合、カメラデバイスを使用する他のアプリと同時に使用することができません。

R-Screen Protector 使用時は他のアプリを停止してください。

また、一時的に他のアプリでカメラを使用する場合には、メニューにて R-Screen Protector を一時停止してください。

※ R-Screen Protector は 1 時間後に自動再開されますが、別アプリでカメラが使用されていた場合には再開は行われず 30 分後に再試行されます。

- 2) PC に複数のカメラデバイスがある場合には、それぞれのアプリの別のカメラデバイスに対応させることで 1)の問題を回避できます。

- 3) R-Screen Protector が正常に動作しないときは、Windows を再起動してください。